

## ロシアによるウクライナ侵略に抗議する決議

ロシアによるウクライナへの侵略は、明らかにウクライナの主権及び領土の一体性を侵害し、武力の行使を禁ずる国際法の深刻な違反であり、国連憲章の重大な違反である。ひいては我が国を含む世界の平和と安全を脅かすものであり、このような武力による一方的な現状変更の試みは、断じて看過できない。

よって、江南市議会はロシアによるウクライナへの攻撃や主権侵害に対し厳重に抗議の意を表するとともに、ロシア軍を完全かつ無条件で即時に撤退させるよう、国際法に基づく対応を強く求める。

政府においては、現地在留邦人の安全確保に努めるとともに、関係各国及び国際社会との緊密な連携のもと厳格かつ適切な対応を講じられるよう、強く求める。

以上、決議する。

令和4年3月4日

江南市議会